

都道府県教育委員会殿
市区町村教育委員会殿
国・公・私立小学校長殿
国・公・私立中学校長殿
国・公・私立高等学校長殿

全国歴史教育研究協議会会長 上野 勝敏
(東京都立富士高等学校長)
第60回研究大会実行委員長 金澤 利明
(東京都立杉並高等学校長)

全国歴史教育研究協議会

第60回記念大会（東京大会）のご案内（第一次案内）

時下、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当研究協議会のために、格別のご高配・ご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。

さて、全国歴史教育研究協議会では「新しい歴史教育の創造を目指して～転換期の歴史教育の在り方～」を大会テーマとして、第60回記念大会を中野サンプラザで開催することになりました。

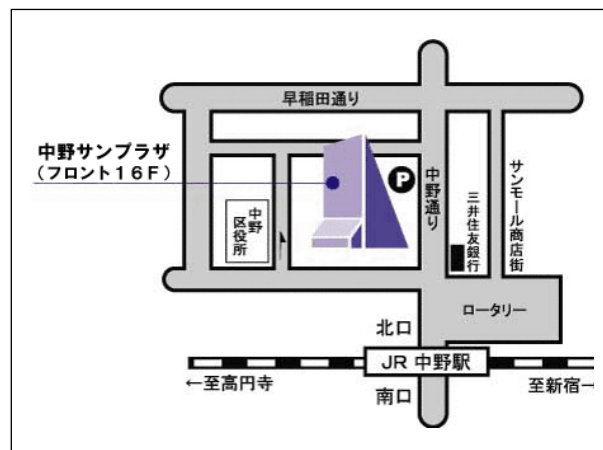
つきましては、一人でも多くの先生方のご参加をいただき充実した大会となりますよう、公務多端の折から誠に恐縮ではございますが、貴管下関係教職員の大会参加につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。なお、本案内状を貴校の分校・定時制・通信制課程等の教職員の方々にもお知らせいただければ幸甚に存じます。

記

- 1 期 日 ____元（2019）年 7月24日（水）～7月26日（金）（26日（金）は史跡見学です）
- 2 会 場 中野サンプラザ（ホテル大ホール・中ホール等）
- 3 主 催 全国歴史教育研究協議会
東京都歴史教育研究会
- 4 協 賛 東京都小学校社会科研究会（予定）
東京都中学校社会科教育研究会（予定）
- 5 後 援 東京都教育委員会（予定）

<最寄駅>

JR・地下鉄東京メトロ東西線
中野駅北口から徒歩2分



基本テーマ 「新しい歴史教育の創造を目指して～転換期の歴史教育の在り方～」

I 大会日程・会場 (時程は、今後調整あり)

■日 程■	9:30	10:00	11:00	13:00	17:00	17:30
7月24日(水)	受付	総 会	昼食	分 科 会		懇親会
	9:00	9:30	12:00	13:00	14:30	15:00
7月25日(木)	受付	第1分科会(シンポジウム)	昼 食	記念講演	閉会	史跡見学 説明
	8:30(予定)					16:30(予定)
7月26日(金)	史跡見学	Aコース「嘉納治五郎とオリンピックレガシー」 Bコース「船とバスでめぐる大江戸観光」				

■会 場■

中野サンプラザ (東京都中野区4-1-1)

■その他■

有料の駐車場がございます

II 総会 (7月24日 10時00分～11時00分)

III 記念講演 (7月25日 13時00分～14時30分)

原 武史 放送大学教授 「ポスト平成の皇室について (仮題)」

IV 分科会

第1分科会 (7月25日 9時30分～12時00分 シンポジウム～大会参加者全員参加)

テーマ 「新しい歴史教育への展望」

パネリスト

(中学校) 関 眞規子 (東京都文京区立第六中学校 主任教諭)

(中等教育学校) 中家 健 (東京都立小石川中等教育学校 主幹教諭)

(高等学校) 角田 展子 (東京都立青山高等学校 指導教諭)

(大 学) 中村 尚史 (東京大学社会科学研究所 教授)

コーディネーター 太田尾 智之 (東京都立大泉高等学校 主任教諭)

第2分科会～第5分科会（7月24日 13時00分～17時00分）

第2分科会「新科目歴史総合では何を教えるか」

- 智野 豊彦（神奈川県横浜市立横浜商業高等学校 教諭）
「身近のものから歴史を考える～「横浜商業学校顕彰碑」の教材化～」
- 大木 健（東京都立科学技術高等学校 教諭）
「第一次世界大戦—その性格と惨禍—」
- 大舘 一基（東京都立大山高等学校 主任教諭）
「定時制課程における「歴史総合」を見据えた試行錯誤」

第3分科会「日本史探究が目指すこと」

- 上田 隆之（東京都立国立高等学校 主任教諭）
「日本法制史の変遷と戦前戦後の立憲制の比較について —入試の論述問題を素材に思考力を育む試み—」
- 武藤 正人（東京都立日野高等学校 主任教諭）
「これまでの実践を『探究』につなげるには（仮題）」
- 北村 拓（東京都立三鷹中等教育学校 主任教諭）
「事象の意味や意義、関係性などを考察し理解を促すための問いの工夫（仮題）」

第4分科会「世界史探究が目指すこと」

- 及川 俊浩（宮城県聖ドミニコ学院高等学校 教諭）
「生徒が感じた疑問・質問を問いして活用する授業—世界史の授業を通じた質問作りを考える—」
- 青木 一真（東京都立国際高等学校 指導教諭）
「歴史学習と概念的理解 ～国際バカロレアの実践から歴史総合へ～」
- 塚原 直人（東京都立立川国際中等教育学校 主幹教諭）
「受験指導と両立させる資料・読解能力、思考力・判断力・表現力を育成する世界史授業の工夫」

第5分科会「これからの新しい歴史学習の提案」

- 田中 駿一（東京都立六郷工科高等学校 教諭）
「多様な考えを引き出し、共有し合う日本史Aにおけるアクティブ・ラーニング型授業」
- 相川 浩昭（東京都立荻窪高等学校 主任教諭）
- 池尻 良平（東京大学大学院情報学環 特任講師）
「定時制高校における生徒の「問い」づくりを支援するカリキュラムの開発と評価
～世界史Aの授業実践を通して～」
- 海上 尚美（東京都立浅草高等学校 主任教諭）
「高校の新しい社会的役割と博物館—高校って何するところ?—」

V 懇親会

7月24日（水） 17時30分～19時30分（予定） 於中野サンプラザ

VI 史跡見学[7月26日(金)] （1日、日帰りコース、貸切りバス使用 各コース共8,000円）

Aコース	嘉納治五郎とオリンピックレガシー 1964年東京オリンピックゆかりの地をめぐる
Bコース	船とバスでめぐると大江戸観光 江戸の名所をめぐる

大会参加申し込み要領

- 1 大会費用 5,000円 (内訳 参加費3,000円・資料代2,000円)
- 2 懇親会費 5,000円程度にて現在調整中 (希望者のみ)
- 3 史跡見学費 8,000円 詳細は別紙参照 (希望者のみ)
- 4 申し込み方法
 - (1) 大会申込 調整中
 - (2) 史跡見学 調整中
 - (3) 大会費用の領収書は大会当日にお渡しいたします。
 - (4) 払い込まれた大会費用は不参加の場合でも原則としてお返しいたしませんので、予めご了解下さい。
 - (5) 電話でのお申し込みには応じかねますので、ご遠慮下さい。
 - (6) 準備の都合上、参加申し込みの締め切りは 【 】とさせていただきます。
 - (7) 大会に参加できない方は、年会費(2,000円)の納入にご協力下さい。年会費納入の方には『全歴研研究紀要』を送付いたします。年会費の納入には、上記に記載された大会参加費振込先と同じ振替口座をご利用下さい。
- 5 事務局
全歴研第60回記念大会(東京大会)事務局
〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-3-1
東京都立大泉高等学校 主任教諭 太田尾 智之
- 6 問い合わせ先(全歴研事務局)
〒135-0015 東京都江東区千石3-2-11
東京都立大江戸高等学校 主任教諭 豊田 基裕
TEL 03-5606-9500
FAX 03-5606-9518